

令和 8 年度 スポーツ観光戦略的誘客促進事業  
県内スポーツチーム連携プロモーション業務  
企画公募型コンペティション  
仕様書

令和 8 年 5 月



## 1. 業務の目的

本業務は、県内に拠点を置くスポーツチームと連携しスポーツ観戦をフックとした誘客プロモーションを実施することで、更なる来場者の拡大及び定着化を図る。更にはスポーツ観戦を目的に沖縄を訪れる来場者の滞在日数延伸及び消費単向上を図ることを目的とする。

## 2. 委託業務の内容

本仕様書が規定する業務委託の内容は次のとおりとする。

- (1) 沖縄市を拠点とするスポーツチームと連携したプロモーションの実施
- (2) 誘客促進に効果的なノベルティ及びツール製作
- (3) 消費単価拡大を目指した「CHIMUDON MAP 【(一社) 沖縄市観光物産振興協会】」を活用したプロモーションの実施
- (4) 各種メディアを活用したプロモーション実施
- (5) プロモーション効果の検証
- (6) プロモーションスケジュール及び業務実施にかかる全体スケジュールの提示
- (7) 委託業務全体を統括する担当者1名以上の配置
- (8) 企画実施体制の提示
- (9) 業務完了報告書の作成
- (10) 精算関係書類の提出
- (11) その他

## 3. 企画提案内容

- (1) 沖縄市を拠点とするスポーツチームと連携したプロモーションの実施
  - ① 県外で効果的なプロモーションが行える公式戦・大会や一般催事などを活用し、来場者に対して本県への誘客促進に繋がるプロモーションを実施すること
  - ② 沖縄市に拠点を置くスポーツチームと連携すること
    - ※個人選手のみのは活用は対象外とし、必ずチームで行う競技とする
    - ※連携チームが属するリーグの誘客効果を示す根拠資料を提出すること
  - ③ 本県における「滞在日数の延伸」、「消費単価の拡大」、「冬季の集客促進」の3つのテーマを重視したプロモーションが展開可能なチームと連携すること
  - ④ プロモーション先については就航路線や来場者数などを加味した、本県への誘客に繋がる地域を選定すること（海外含む）
  - ⑤ 現地プロモーションについては来場者に対しブースへの誘導や本県への誘客に繋がる創意工夫を行うこと
  - ⑥ 県外にて1回以上現地プロモーションを実施すること
- (2) 誘客促進に効果的なノベルティ及びツールの製作
  - ① ノベルティ及びツールを作成する際はスポーツアイランド沖縄ロゴが入ったデザインとすること

- ② 出展実施数及び来場者数を考慮して、ノベルティ及びツールの製作部数を提案すること  
【例】沖縄でのスポーツ観戦旅を想起させるノベルティグッズ及びツール(パンフレット等)
- (3) 消費単価拡大を目指した「CHIMUDON MAP【(一社) 沖縄市観光物産振興協会】」を活用した  
プロモーションの実施  
CHIMUDON MAP を活用し消費活動に繋がる創意工夫を行うこと
- (4) 各種メディアを活用したプロモーションの実施
- ① ブース出展周知並びにスポーツ観戦をフックとした本県への誘客及び周遊促進に繋がる  
提案をすること。
- ② WEB または SNS での掲載を想定した記事／投稿を作成すること。  
※スポーツアイランド沖縄 WEB・SNS で掲載可能なものとする。
- (5) プロモーション効果の検証  
プロモーション実施による効果を検証し、今後取り組むべき課題をまとめ、次年度の提案へ  
つなげること。
- (6) プロモーションスケジュール及び業務実施にかかる全体スケジュールの提示
- (7) 委託業務全体を統括する担当者 1 名以上の配置
- (8) 企画実施体制の提示
- ① 企業名、役職、担当者名、人数等の体制を記載すること。
- ② 外部業者に発注する際は、適格性を図ったうえで受注を行うこと。
- (9) 業務完了報告書の作成  
業務実施内容の結果を詳細に分析し、今年度の課題や改善策・今後の展望について取り纏  
め、報告すること。
- (10) 精算関係書類の提出  
業務にかかった費用内訳と、その適正及び支払いを証明する証憑書類(見積書、納品書、請求  
書、領収書、支払い証明書、自社人件費の稼働一覧、勤務表など根拠資料)を提出すること。
- (11) その他、業務実施にあたり OCVB と協議の上、業務遂行に必要とされる業務。  
業務実施にあたり OCVB と協議の上、業務遂行に必要とされる業務  
【例】本事業を受託した他事業者と必要に応じて協力体制をとる。

#### 4. 成果物等一覧

受託事業者が提出すべき成果物等は表 1 のとおりとする。

表 1 成果物等一覧

項目	提出内容
① PR ツール	本事業で製作したノベルティ及びツールを提出すること。(各 3 点) 例：パンフレット、チラシ、ノベルティ 等
② 業務完了報告書	本業務の効果を検証した報告書を提出すること。 ・報告書 1 部
③ その他	業務実施にあたって製作した全ての成果物をデータにて提出すること。 ※報告書は PDF データにて納品。 ※当該成果物の中間生成物含む。 ※図版素材は、イラストレータデータ及び pdf データ（確認閲覧用）を納品。

#### 5. スケジュール

受託事業者は下記のスケジュールで業務を実施すること。

受託事業の実施終了日及び成果物・証憑類・業務完了報告書の提出期限

令和 9 年 2 月 15 日（月）まで

※事業者は提出期限までに、OCVB と調整を行い期日までに各書類の完成版を提出すること。

※成果物・証憑類・業務完了報告書の提出は、事業委託内容に含まれるものとする。

#### 6. 委託費

委託費は 2,600 千円（消費税及び地方消費税含む）以内とする。

#### 7. 著作権・特許等

(1) 受託事業者は、本業務で作成された成果物に関し、全ての著作権（著作権法第 27 条及び 28 条に定める権利を含む財産権）を、OCVB に無償で譲渡するものとする。ただし、委託前から受託事業者の構成者が権利を有する著作物及び第三者が権利を有する著作物を利用する場合は事前の承諾を得るものとする。

(2) 受託事業者は、OCVB の同意を得なければ、著作権法第 18 条から第 20 条までに規定されている権利を行使することができない。

(3) 成果物で使用する文章、写真、図版などは全て沖縄県及び OCVB 内での利用若しくは沖縄県又は OCVB が観光振興に資すると判断した上で第三者への提供が可能なもののみを使用するものとする。

- (4) 本業務にて作成する印刷物等に使用する、OCVB が著作権を得ることができない図版及び写真については、二次使用が可能なこととする。(写真データについては電子納品をし、沖縄観光情報 Web サイト「おきなわ物語」への掲載及び OCVB が認める他の媒体での使用が可能であるもの)
- (5) 成果物の使用期限は設けないものとする。
- (6) 成果物に係る著作権、特許権その他の知的財産権に関する一切の紛争については、訴訟費用を含め全て受託事業者において責任を負うものとする。
- (7) 著作権法上、上記条件を満たさないデータの使用は禁ずる。
- (8) 上記条件を満たすのに費用が過大となり、十分な広報展開が出来ないことが見込まれる場合においては、協議するものとする。

## 8. 注意事項

- (1) 提案企画の中で OCVB が行う業務がある場合は、企画書に明確に記載すること。
- (2) 提案内容は、公的機関が行うプロモーションとして適切なものとする。
- (3) 契約候補者として選定された場合においても、提案のあった企画の内容を全て実施することを保証するものではない。
- (4) 本業務にて使用する図版及び写真は、原則として受託事業者が用意すること。
- (5) 本業務にて作成する各媒体へ掲出する掲載内容の情報については、受託事業者が責任を持って文字校正（情報内容の確認）を行い、必要に応じて OCVB も校正を行う。
- (6) 本仕様書に記載の業務内容は、企画提案のために設定したものであり、実際の契約の仕様書とは異なる場合がある。
- (7) 本仕様書記載の業務内容については、実施段階において予算や諸事情によって変更することがある。

以上